

メンタルヘルス対策ガイドブック(改訂版) 対策のためにいつ、誰が、何をすべきかー 発行のお知らせ

お問い合わせ先
 会員サービスグループ 松本・北原
 名古屋市中区栄 2-10-19 会議所ビル 7 階
 TEL 052-221-1931
 FAX 052-221-1935

愛知県経営者協会（会長：岡部 弘 (株)デンソー相談役）は、「メンタルヘルス対策ガイドブック(改訂版)-対策のためにいつ、誰が、何をすべきか-」（A4 版 67 頁）を下記の通り発行しましたので、お知らせ致します。

1. 発行の背景と目的

(1) 背景

日本企業では、近年メンタルヘルス対策を経営上の重要課題の 1 つに挙げる企業が急増しています。日本の職場では、グローバル化や IT の進展に加えて昨今の厳しい経済情勢によって、働く従業員を取り巻く環境も非常に厳しいものへと変化しており、いわゆる「心の病」を抱える従業員が増加傾向にあります。

(2) 目的

当ガイドブックは、2005 年 12 月の初版発行から 3 年を経過して

新たに加わった法律や指針の解説

多様化するメンタルヘルス対策の具体的な手法の紹介

以上 2 点の目的に加えて、取組みが進んでいる企業の事例等も掲載することで、企業の対策の指針として活用していただくことを目的に改訂版を発行しました。

2. ガイドブックの特徴

企業においてメンタルヘルス対策の必要性を感じて、実行に移していただくために、「心の病」に関する基本的な知識から、法律・指針、さらには実際に企業が取組んでいる対策の事例を取り上げることで、メンタルヘルス対策に関して「いつ、誰が、何をすべきか」について認識していただけるような構成にしています（目次については別紙参照）。

[知識・情報]

- ・「心の病」の分類や症状、メンタルヘルス対策に関連する法令・指針、代表的な裁判例等を企業にとっての「対策の必要性」という観点から記載。
- ・対策を「未然予防、早期発見・早期対処、職場復帰」の 3 段階に分けて、専門家のポイント解説やチェックリスト等実際に利用できるツールもつけて説明。

[事例]

- ・先進的な取組みを行う 3 社の対策の全体像を担い手や段階に分けて紹介。対策の各時点で各担当者が行っている個別対策の内容や目的を具体的に掲載。

なお、当ガイドブックは 4 月 15 日以降に会員企業などの関係先へ配布致します。また、希望者には、1 部 800 円/送料別で販売致します。本会会員サービスグループ(TEL:052-221-1931)までお問い合わせください。